

正福寺報

令和3年 春彼岸号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町340

<http://shouhukuji.com/>

丁度よい

正福寺住職 松原 行樹ぎょうじゅ

江戸時代に活躍した良寛さんの詩に次のようなものがあります。

「仏様のことば（丁度よい）」

お前はお前で丁度よい

顔も身体も名前も姓も

お前にそれは丁度よい

貧も富も親も子も

息子の嫁もその孫も

それはお前に丁度よい

幸も不幸も喜びも

悲しみさえも丁度よい

歩いたお前の人生は

悪くもなければ良くもない

お前にとって丁度よい

地獄へ行こうと極楽へ行こうと

行ったところが丁度よい

うぬぼれる要もなく

卑下する要もない

上もなければ下もない

死ぬ月日さえも丁度よい

仏様と二人連れの人生

丁度よくないはずがない

丁度よいのだと聞こえた時

憶念の信が生まれます

「足ることを知る」と言ってもよいでしょう。

不安定な世の中においては、どうしても平穩無事な時と比較してしまいます。

しかし比較分別から安らぎは生まれません。欲をかくことなく、比較することなく、自分が今何をすべきか考えて一歩一歩歩んでいきたいものです。